

赤穂観光マップ

Feel Ako time

いちご狩り
●有年原・田中遺跡公園

●お問い合わせ
(一社)赤穂観光協会
TEL(0791)42-2602
FAX(0791)42-3840
<http://ako-kankou.jp/>
 E-mail: info@ako-kankou.jp

facebook (一社)赤穂観光協会
 案内業務時間 9:00~18:00



花岳寺周辺

花岳寺 門
 花岳寺通り
 赤穂駅前
 兵庫信用金庫
 みなと銀行
 息継ぎ井戸
 船渡
 赤穂CCゴルフ場
 赤穂精華園
 大津

赤穂宿泊施設名 市外局番 0791

①赤穂ハイツ	48-8935	山	⑫潮彩 きらら祥吉	43-7600
②赤穂パークホテル	43-8000	山	⑬瀬戸内の小さなホテル ミサキテラス	43-0816
③あこうビジネスホテル桜館	42-1400	山	⑭対鷗館	42-2681
④あこうビジネス旅館喜楽荘	42-0567	山	⑮東横INN播州赤穂駅前	46-1045
⑤赤穂ロイヤルホテル	42-1001	山	⑯西畑旅館	42-2740
⑥鹿久居荘赤穂	42-1130	山	⑰ビジネス旅館片山	43-1447
⑦Kariya Ryokan Q	56-5488	山	⑱ペンションへるつ	43-2037
⑧かんぼの宿赤穂	43-7501	山	⑲ホテルニュー浦島	43-6980
⑨銀波荘	45-3355	山	⑳ホテル山長	42-2354
⑩呑海楼	42-6601	山	㉑民宿三田亭別館	45-2877
⑪ザ グラン リゾート赤穂	48-0077	山	㉒民宿レストラン初音	42-1331

赤穂城跡

大石神社
 塩屋門
 大石良雄宅跡
 長屋門
 源八長屋
 赤穂城跡西駐車場(バス)
 WC
 武家屋敷公園
 二之丸門
 山鹿素行像
 歴史博物館
 清水門
 本丸門
 御殿跡
 天守台
 西中門
 二之丸庭園
 西仕切門
 本丸庭園
 天守台
 勿橋門
 東仕切門
 WC 水手門
 至赤穂市総合体育館

ミサキタクシー 0791-42-3535
赤穂タクシー 0791-42-2088
神姫タクシー 0791-42-2323

ウエスト神姫 0791-43-3325
フリー乗車券(1DAY・2DAY)
販売中

赤穂まちあるき

apple android

陣たくん号バス停 「土日祝運行」

丸山県民サンビーチ
 キャンプ場
 海水浴場

市立御崎レストハウス
 かんぼの宿赤穂
 野外活動センター
 大塚海岸
 内蔵助像
 東御崎公園展望台
 福浦海水浴場
 海岸遊歩道
 大石氏の松
 壘岩
 赤穂御崎

赤穂観光マスコットキャラクター
陣たくん



息継ぎ井戸の隣
からくり時計「義士さん」
朝9時から夜8時の間
毎正時に動きます。

赤穂

AKO

こころ動かしに、からだ動かしに

春 SPRING 夏 SUMMER 秋 AUTUMN 冬 WINTER

赤穂観光バスポート 通 りゃんせ 1,000円

・バスポート有効期限は購入日から1年間です。販売日付印無きものは無効。
・本券は再発行しません。また未入館施設の払い戻しはいたしません。
・花岳寺、大石神社以外の施設は赤穂市立海洋科学館・塩の国・赤穂市立美術工芸館田淵記念館は火曜日休館・赤穂市立歴史博物館・赤穂市立民俗資料館は水曜日休館です。
《特典》6施設の入場料で550円お得!(通常は合計1,550円です)
バスポート6施設入場者には記念品を贈呈(観光協会にお越し下さい。郵送不可)
《販売所》赤穂観光協会 赤穂市加里屋328(JR構内2F)TEL 0791-42-2602
赤穂市立歴史博物館・赤穂市立海洋科学館・塩の国・赤穂市立民俗資料館・赤穂市立美術工芸館田淵記念館

息継ぎ井戸 (加里屋) C-3

早水藤左衛門、萱野三平の両士が、早かごで主君刃傷の凶報をもって江戸より駆けつけた際この井戸で一息ついて城内に入った。これが天下に誇る日本三大上水道の一つ赤穂藩上水道の給水井戸(枳)である。



かがくじ花岳寺 (加里屋) 通 C-3

浅野家の菩提寺として正保2年(1645)に建立された。境内には宝物館・義士木像堂があり、浅野家、森家のほか赤穂義士の墓所もある。電話番号:(0791)42-2068
開館時間:9:00~16:00 <年中無休>
拝観料:大人400円 高校生・大学生200円 中学生以下無料(団体割引あり)



赤穂城跡 (上仮屋・国指定史跡) C-3

JR播州赤穂駅から南へ、風情あるまち並みを抜けると、白亜の2層の隅櫓がそびえる赤穂城跡に至る。正保2年(1645)、5万3500石をもって常陸から転封となった浅野長直が慶安元年(1648)から13年を費やして築いた城で、近世城郭史上非常に珍しい変形輪郭式の海岸平城である。見学時間:(本丸・二之丸庭園)9:00~16:30(最終入園16:00)



大石邸長屋門(上仮屋・赤穂城跡内国指定史跡) C-3

間口28間、奥行45間5尺、量数308畳の家老屋敷は、享保14年の火災のため建物の大半が焼失し現在ではこの長屋門のみが残っている右廻り二ツ巴の大石家紋屋根瓦が元禄の昔を偲ばせる。元禄14年3月主君刃傷の悲報をもった早かごがたたいたとされるのもこの門である。



赤穂大石神社(上仮屋・赤穂城跡内) 通 C-3

大正元年、大石内蔵助良雄をはじめ、四十七義士と萱野三平を合祀して創建された。国指定史跡を一部含む境内には大石邸長屋門や庭園・義士ゆかりの武器・書画などを展示している義士宝物殿がある。また義士木像奉安殿には浅野公、四十七義士の木像が展示されている。電話番号:(0791)42-2054
開館時間:8:30~17:00(最終受付16:30) <年中無休>
拝観料:大人450円、中学生以下無料(団体割引あり)

赤穂市立歴史博物館(上仮屋) 通 C-4

愛称を「塩と義士の館」と呼び、赤穂の塩、赤穂の城と城下町、赤穂義士、旧赤穂上水道の4つをテーマとして郷土の歴史関係資料を多数展示。塩作りの歴史を系統的に見ることができ、また「忠臣蔵」を史実のみならず、演劇、絵画をはじめとする文化的側面からもとらえる。電話番号:(0791)43-4600
休館日:水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:9:00~17:00(最終受付16:30)
入館料:大人200円、小・中学生100円(団体割引あり、特別展開催中加算料金あり)



赤穂市立民俗資料館(加里屋・県指定建造物) 通 B-3

かつて専売公社庁舎だった明治時代の貴重な建物。江戸時代から昭和初期ごろの赤穂で使われた日常生活用具、農耕用具、美術工芸品などの民俗資料を展示している。電話番号:(0791)42-1361
休館日:水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:9:00~17:00(最終受付16:30)
入館料:大人100円 小・中学生50円(団体割引あり)



兵庫県立赤穂海浜公園 D-5

瀬戸内海国立公園赤穂御崎の西、播磨灘に面したかつての広大な塩田跡につくられた、自然豊かなファミリーパーク。園内には瀬戸内海を一望できる観覧車などのある遊園地「タテホわくわくランド」をはじめ、全天候型テニスコート・オートキャンプ場・動物ふれあい村の他、無料で遊べる木製遊具などが整備されている。隣接する遠浅の海浜はシーズンともなれば、潮干狩や海水浴が楽しめる。電話番号:(0791)45-0800
開園時間:9:00~17:00
休園日:12/29~1/1
入園料:無料
駐車場:有料 普通車500円、大型車1,600円
※有料施設(時間・休業日等)については、要問合せ



赤穂海浜公園オートキャンプ場 C-5

場内は一面を見渡せるフラットな構造で、子どもや高齢者、お身体の不自由な方にも安心して利用できる。サイト数は、ファミリーサイト、フリーサイト、キャンピングカーサイトを合わせて90。センターハウスには売店、シャワー、コインランドリーなどを完備。また、園内には冷暖房を完備した10棟のコテージが並ぶ。電話番号:(0791)45-0811
休園日:年末年始
受付:9:00~17:00



赤穂市立海洋科学館・塩の国 通 D-5

揚浜式塩田、入浜式塩田、流下式塩田を復元した赤穂海浜公園「塩の国」に建つユニークな海洋科学館で、入館者は無料で塩づくりが体験できる。館内展示は「瀬戸内海と塩」をメインテーマとして、「海へのいざない」「赤穂を知ろう」「海を知ろう」「塩のギャラリー」と各コーナーに分け、瀬戸内海と塩について楽しく学ぶことができる。電話番号:(0791)43-4192
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:9:00~16:30(最終受付16:00<塩づくり体験及び入館>)
入館料:大人200円 小中学生100円(団体割引あり、特別展開催中加算料金あり)



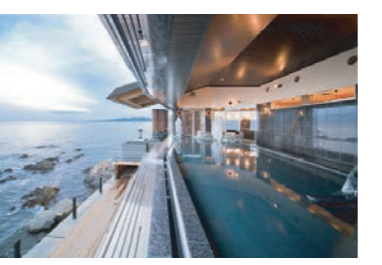
赤穂市立美術工芸館田淵記念館 通 E-5

当地で江戸時代前期より塩田、塩問屋などを営んできた「田淵家」より美術品、古文書類が赤穂市に寄贈され、それを展示保存する施設として建設された。寄贈された美術品は日本画、書、茶道具、婚礼道具など多岐にわたっており、その中でも茶道具はその数も多く、季節感を大切に展示している。電話番号:(0791)42-0520
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:9:00~17:00(最終受付16:30)
入館料:大人200円 小・中学生100円(団体割引あり)



赤穂温泉 E-5

瀬戸内海国立公園内に位置する温泉。旅館のすぐ前が瀬戸内海で、窓から眺める景色は最高。また、春は約1,700本の桜、夏は海水浴とキャンプ、秋冬は温泉と新鮮な海の幸と一年中楽しめる。また、御崎から坂越浦への7kmの海岸ドライブは、心ゆくまで瀬戸内の風趣が味わえる。



赤穂市立御崎レストハウス E-5

赤穂御崎を訪れる観光客が瀬戸内海の眺望をパノラマで見ながら、ゆっくりくつろぐことができる。無料休憩所、展望バルコニー、団体客で利用できるレストラン、売店があり、周囲の園地には四季おりおりの木々を植栽し、散策を楽しむことができる。電話番号:(0791)42-3455
休館日:火曜日(祝日の場合は開館)



さこし坂越 F-2

秦河勝を祀る大遊神社を中心として、波静かな坂越湾、生島樹林(国指定天然記念物)を見おろし、板壁のまち並みに赤穂の歴史を感じさせる。毎年10月に行われる船渡御は、瀬戸内三大船祭のひとつとして知られており、雄大な神事は、迫力のひとつにつきる。



雲火焼・桃井ミュージアム E-5

赤穂の文化遺産「雲火焼」と「赤穂緞通」の展示販売。珍しい「緑結びの松」も必見。水琴窟の庭で飲むお抹茶は格別。電話番号:(0791)56-9933
休館日:火曜日
開館時間:10:00~16:00
入館料:大人500円 小中学生200円の金券を購入(金券は当日のみ館内でご利用可)



坂越まち並み館 F-2

旧奥藤銀行を修景整備し、坂越のまち並み景観創造のための活動拠点として、また来訪者が気軽に利用できる施設として整備。館内には坂越に縁りの展示品を並べている。電話番号:(0791)48-7770
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:10:00~16:00

旧坂越浦会所 F-2

行政や商業などの事務をとるための村会所として天保3年(1832)に建設され、会所であるとともに赤穂藩の藩主専用の部屋(観海楼)が設けられていたのが特徴。坂越湾の周辺は、景観形成地区に指定されており、廻船業・漁業で栄えた港町としての情緒あふれるまち並みが形成されている。電話番号:(0791)48-7755
休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開館時間:10:00~16:00(最終受付15:30)

海の駅 しおさい市場 G-2

漁船で沖に出て、かご漁、いけすでのアジ釣り、カキむきなどが体験できる。四季おりおりのとれたての海の幸をバーベキューハウス(くいだうらくて)で食べることができる。海の駅 しおさい市場
電話番号:(0791)46-8600
営業時間:10:00~16:00
定休日:牡蠣シーズン無休
夏場水曜日(※休み等詳しい内容は施設までお問い合わせください。)



東有年・沖田遺跡公園 D-1

縄文時代後期から室町時代かけての複合遺跡。弥生時代後期の大型竪穴住居や、古墳時代後期の竪穴住居が復元された公園で、当時の村の成り立ちや生活の様子を知る上で重要な遺跡となっている。電話番号:(0791)49-3993
休園日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開園時間:10:00~16:00
入園料:無料

有年原・田中遺跡公園 D-1

弥生時代後期の大型墳丘墓や木棺墓群などを復元整備した公園で、当時の社会の移り変わりを知るうえで貴重なもの。この遺跡からは、複雑な文様が描かれた大型の壺、器台、高坏も出土している。電話番号:(0791)49-3722
休園日:火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
開園時間:10:00~16:00
入園料:無料

1月	■初もうで
2月	■かきまつり(1月下旬~2月上旬予定) ■4日 義士命日法要(義士切腹の日)
3月	■14日 浅野長矩公命日法要
5月	■千種川あゆ釣り(~12月)
7月	■ゆかたまつり ■海水浴
8月	■キャンプ
11月	■みかん狩(11月)

このイラストマップの情報は令和3年3月現在です。このイラストマップの無断転載を禁じます。

赤穂への道

